

陸前高田の人々が集まれる場づくりを目指して ～『陸前高田未来商店街』～

【 岩手県陸前高田市竹駒町字相川地区 】

名 称 : 陸前高田未来商店街
所 在 地 : 岩手県陸前高田市竹駒町字相川7-1の一部他
種 別 : 仮設店舗及び事務所
延床面積 : 619㎡
入 居 者 : 家具小売業、菓子小売業、飲食業、乾物小売業、衣料品小売業
区 画 数 : 12区画
建物構造 : 軽量鉄骨造2階建て3棟、1階建て1棟
事業開始 : 平成24年11月1日
完 成 : 平成25年2月7日
供用開始 : 平成25年2月7日

津波により壊滅的被害を受けた陸前高田市中心市街地から500mほど離れた、同市竹駒町には、震災後、多くの小売店舗や事業所、銀行などが建設された。

同町字相川にある「陸前高田未来商店街」も震災後まもなく、津波により店舗が流失した商店を中心に、地元出身の若者、移住者を含めた店主たちによって、コンテナを利用した店舗として営業していた。その後、陸前高田市は、まだ事業の再開ができていなかった6店舗について、隣接地での建設を中小機構に要望した。平成24年11月1日に仮施設設整備事業を開始し、平成25年2月7日に完成した。

本商店街は、「商店の自立」「地域の再生」「市民の喜び」を目標に掲げ、土日はけせん朝市を実施するなど、地域の人々が集まる場となっている。

